



## チャイルドの住む国

## ケニア



面積:	58.3 万 km <sup>2</sup> (日本の約 1.5 倍)
人口:	3,430 万人(2005 年:世銀)
首都:	ナイロビ
公用語:	スワヒリ語、英語
通貨:	ケニア・シリング
人口構成:	キクユ人、ルヒヤ人、カレンジン人、ルオ人等
宗教:	伝統宗教、キリスト教、イスラム教

(出典:外務省ホームページ)

## ケニアってどんな国？

## &lt; 地理 &gt;

ケニアは東アフリカに位置し、国土の3分の2が乾燥地帯にあります。北はエチオピア、北西はスーダン、西はウガンダ、南はタンザニア、東はソマリアと接し、南東部はインド洋に面しています。国の中央には赤道が通っていますが、海岸地帯を除いては標高が高く、1年中を通して過ごしやすい気候です。4、5月ごろは大雨季。一方7、8月ごろは曇りますが雨がほとんど降りません。

## &lt; 歴史 &gt;

古くから海岸部は海上交易の要衝となっていました。17世紀オマーン帝国が支配するスワヒリ都市国家が作られますが、やがて英国とドイツの領土争いが起き、1895年英国による保護領、1920年には植民地となります。第2次大戦後、白人支配への抗議活動が盛んになり、50年代にはマウマウの反乱と呼ばれるテロ事件が相次ぎます。60年のロンドンでのケニア制憲会議を経て、63年に独立、64年に共和国となりケニヤッタが初代大統領になりました。

## &lt; 教育事情 &gt;

ケニアの教育制度は、初等教育(8年)、中等教育(4年)、大学(4年)です。2003年より初等教育が無料になったことで多くの子どもたちが学校に通い始めました。しかし入学者数の増加により過密状態の教室、教材の不足などの問題が急浮上しています。また、都市の識字率は地方より高いといえますが、都市・地方でも女性の識字率が未だ低いのが実情です。

## &lt; 政治 &gt;

2002年、モイ大統領の引退後実施された大統領選でキバキ氏が当選し、独立後初の野党への政権交代が行われました。05年に初の憲法改正国民投票が実施されましたが否決。キバキ大統領は全閣僚を解任し、同年12月に新閣僚を任命しました。2007年末の大統領選挙ではキバキ氏が再選されましたが、選挙結果の遅延と野党による選挙の不正集計を訴えた抗議行動等に伴い、首都ナイロビを始め各地で大きな混乱が発生。与野党の対立は各党の支持基盤である部族間の対立へと発展し、全土で多数の死者と25万人を越える避難民が発生しています。

## &lt; 経済 &gt;

比較的工業化が進んでいるものの、コーヒー、茶、園芸作物などの農産物の生産を中心とする農業国です。農業が労働人口の60%以上、GDPの約25%を占めています。また野生動物や自然の豊富な国立公園があり、欧米を中心に多くの旅行者を集めており、観光業も重要な産業の1つです。90年代後半の早魃や大雨の被害によりGDP成長率は低い水準に留まっていますが、近年は回復基調にあります。

## &lt; 保健 &gt;

ケニアの子どもたちが罹る病気のうち約51%がマラリアで、ついで約21%が呼吸器系の疾患です。また一家の所得の減少により栄養不良にある子どもの率が上昇しています。

ケニアでもHIVの感染は深刻です。成人人口の15%が感染、年々増加しています。HIV/エイズの蔓延は孤児の増加の問題へと発展しています。

## ケニアの人々の暮らしを知ろう

### < 家族 >

ケニアは年長の男性が家長である父権型社会です。特に農村部はこの傾向にあります。農村部の平均的な家族の数は 7~8 人です。コミュニティの中には 2~6 人の妻を持つ一夫多妻の所帯もあります。都市部では核家族化が進み、4~6 人の家族が一般的です。また最近では女性が力をつけてきた家族が著しく増えています。

### < 食事 >

食生活は地域によって異なります。暑く乾燥した地域では牧畜が行われ、牛乳や肉などを食べます。高地では、トウモロコシやキビ、アワ、バナナなどの作物を育てています。沿岸地域では「ウガリ」というトウモロコシ粉をゆで、野菜や野草と一緒に食べます。都市部でも肉はご馳走で、お祝い事でしか食べません。近年は食生活も変化し、スパゲティやピザも食べられるようになりました。

### < 農村に住む人々の一日 >

人々の生活は朝 6 時頃から始まります。朝食の紅茶やポリッジ(オートミールやシリアルなどを水や牛乳で煮た粥)に必要な牛乳を得るための牛の乳搾りが朝一番の仕事です。

朝食が終わると子どもたちは学校へ、他の家族は農作業へと出掛けます。農村に住む 80% の人々が農業で生計を立てています。小さな店を営み、家計の足しにしている家族もいます。

家事は家族全員で分担します。女性と子どもは薪集めや水汲み、料理を担当します。父親は一家の長であり、大黒柱です。

夕方になると、子どもたちが学校から、大人たちは農作業から戻ってきます。そして全員で夕食を食べます。豆などその地方の産物が中心の夕食です。その後、家族でラジオを聞きながら団楽します。

### < 衣服 >

ケニア人の服装は、欧米の影響を大きく受けています。多くのケニア人は手ごろな価格の「ミトゥンバ」という輸入された古着を着るのがお気に入りです。しかし今でも伝統的な民族衣装を着ているのは、マサイ族、サンバル族とレンディレ族です。マサイ族の成人男性は「モラン」と呼ばれ、髪を編んで、だぶだぶの布を肩に巻き、ビーズの首飾りと耳飾をつけ槍や盾、棍棒を持ちます。

### < 住まい >

都会の住居はヨーロッパ様式であるのに対し、農村部では木で葺いた屋根と土の壁でできている伝統的な住居が一般的です。都市部のスラム地域に住む人々は、ダンボールやプラスチックを木で支えた簡単な造りの住居です。家が密集していて、衛生状態はとても悪いといえます。

### < 祝祭日 >

ケニアはユリウス暦を採用しており、歴史や宗教に関連したたくさんの祝祭日があります。

- 1月1日 新年
- 3月下旬~4月上旬 イースター
- 5月1日 勤労感謝の日
- 6月1日 マダラカデー(自治記念日)
- 10月10日 モイデー(モイ大統領就任記念日)
- 10月20日 ケニヤットデー
- 12月12日 独立記念日
- 12月25日 クリスマス
- 12月26日 ボクシングデー:

昔の英国でクリスマスの翌日に屋敷の主人が使用人達に日頃の感謝を込めて贈り物をした慣わしから始まった祝日

### < データで見るケニア >

	5歳未満児死亡率 (1,000人当たり)	改善された水源を利用する人の比率(%)	1人当たりのGNI* (米ドル)	1日1米ドル未満で暮らす人の比率(%)	小学校5年生の定着率(%)	成人識字率(%)	出生時の平均余命(年)
<b>ケニア</b>	<b>120</b>	<b>61</b>	<b>530</b>	<b>23</b>	<b>75</b>	<b>74</b>	<b>48</b>
日本	4	100	38,980				82

出典: ユニセフ世界子供白書 2007 より

\*注) GNI (Gross National Income)とは「国民総所得」という。1人あたりのGNIは、国民総所得を年次の人口で割って算出したもの。

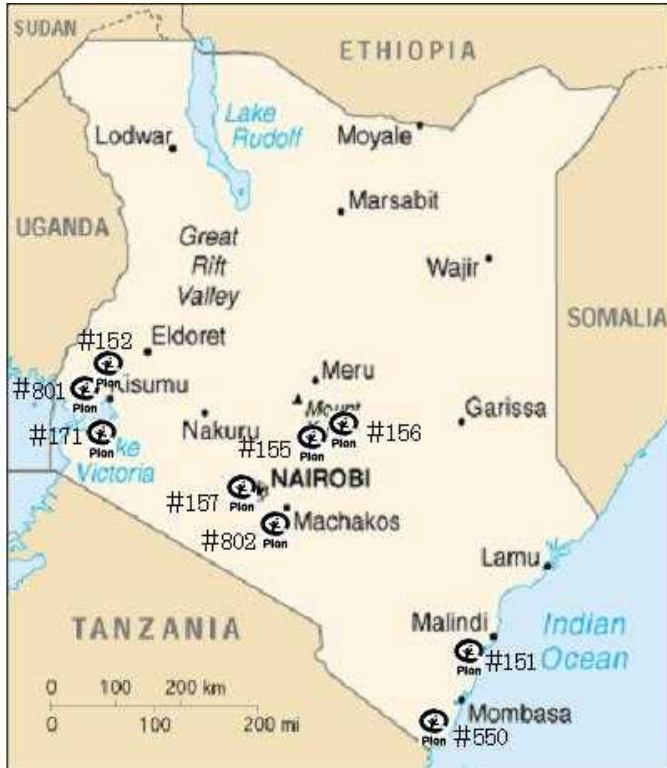
## ケニアでのプランの活動

活動開始年:1982年

フォスター・チャイルド数:69,231人(2007年6月現在)

国統括事務所:ナイロビ

活動地域: ( )内は事務所設立年



- #151 キリフィ(Kilifi) (1994年)
- #152 キスム(Kisumu) (1994年)
- #155 エンブ(Embu) (1981年)  
\*2007年5月末活動終了
- #156 タラカ(Tharaka) (1981年)
- #157 ナイロビ(Nairobi) (1987年)
- #171 ホマベイ(Homa Bay) (2005年)
- #550 クワレ(Kwale) (2001年)
- #801 ボンド(Bondo) (2005年)
- #802 マチャコス(Machakos) (2005年)

<プラン・ケニアが取り組む課題 ~かやの外にいる子どもたち~>

ケニアでは、家族で何かを決めたり、問題を解決したりする時に、子どもたちが自分の考えを大人たちに伝えるという機会がほとんどありません。大人たちは、子どもたちのために自分たちがより良い決定ができる、選択ができると思って子どもの本当の意見、望みや夢に耳を傾けてきませんでした。

プラン・ケニアでは、子どもたちに直接的、間接的に影響のある活動や決定に参加できるよう、子どもたちを支援しています。ユニークな活動としてビデオプロジェクトがあります。子どもたちだけで、企画、インタビュー、撮影などをこなします。この活動を通じて、子どもたちは自分たちの声を大人たちに伝えることができ、また社会の一員であることを認識できるようになります。



## ケニアのチャイルドとの交流について

活動地域では識字率が低く、手紙というものを書いたことがない子どもたちがほとんどです。よって、チャイルドや一家にとって手紙を書くということは、想像以上に困難な作業と言えます。お手紙を書いていただく際には、簡単な質問を加えてみてください。そうすれば、チャイルドや一家が手紙に何を書いたらよいか、イメージが掴めるでしょう。

ケニアは「野生の王国」と呼ばれる通り、野生動物や豊かな自然が保護され、私たちにとってはケニアは動物のイメージが大きいのではないのでしょうか。このような自然環境について実際はどうかチャイルドに尋ねてみたり、日本の自然について紹介してみてもどうでしょうか。また日本の子どもたち同様、ケニアの子どもたちもサッカーが大好きです。サッカー選手は子どもたちの憧れです。日本や世界のサッカーについて教えてあげたり、雑誌などの切り抜きなどを送ってあげるのも楽しいでしょう。

基本的に、どんな話題でも結構です。皆さまのご興味、ご関心に合わせて、ご自由にお書き下さい。スポンサーからの手紙は、数行の簡単な挨拶だけでも彼らにとって大変嬉しく励みになります。どうぞ難しくお考えにならず、気軽に手紙をお送りください。

### <お手紙に書くと喜ばれる話題>

家族、毎日の生活など  
仕事や趣味  
日本の気候や自然  
日本のお祭り、伝統文化や食べ物  
日本のスポーツや遊び  
日本の学校

### <避けたほうがよい話題・送付物>

宗教、政治、信条に関すること  
恋愛に関すること  
イスラム教徒の場合は、天使や十字架、  
クリスマスのイメージがあるカードなど  
身体の露出度の高い写真

## ～ チャイルドの言葉(スワヒリ語)で手紙を書いてみよう ～

初めてお便りします。

**Hili ni barua langu la rwanza.**

お元気ですか？ わたしは元気です。

**Hujambo? Si jambo.**

スポンサーになって、あなたの国に興味を持ちました。

**Nimekuja kupendezwa sana na nchi yako tangu niwe  
mzazi wako mtunzi.**

日本のどんなことが聞きたいですか？

**Je, wataka kujua mambo yapi kuhusa Japani?**

お誕生日おめでとう。

**Kuwa na siku njema ya ukumbusho wa kuzaliwa kwako!**

新年のご挨拶を申し上げます。

**Ninakutakia wewe na jamaa yoko heri na fanaka katika mwaka mpya.**

上記は、チャイルドの住む国の代表的な言語です。

簡単な文例集をホームページでも紹介しております。送付ご希望の方はプラン・ジャパン事務局までご請求ください。